

NPO法人 芦生自然学校・主催

【京都・美山 千年の川プロジェクト】

～命溢れる川づくり～

美山川の



河川環境学習会

参加費無料

2018年

5月20日(日)

(南丹市美山町芦生弁蛇)

場所：京都大学芦生研究林・講堂

後援：南丹市・美山漁業協同組合

助成：(独)地球環境基金・

平和堂財団環境保全活動助成事業

「夏原グラント」

「魚が減っている、川が環境が悪くなっている。それは本当？」

私たちの清流美山川に、異変が起こっています。

■昔のような深い淵がなくなった ■カワウガが川魚を食べてしまっている ■河原のヨシやネコヤナギが減った

そんな変化を感じておられる方も少なくありません。美山川の現状は？豊かな水辺の姿とは？

美山川の研究結果や全国の事例を学び、参加する皆さんと保全の手がかりを見つけないと思っています。



講師プロフィール

京都大学フィールド科学教育研究センター 特定助教

中川 光 なかがわ ひかる 氏

京都大学理学研究科動物生態学研究室にて博士後期課程修了(理学博士) 10年以上芦生の川で河川生物の研究を続けている
専門：河川生態学・群集生態学

松本技術コンサルティング株式会社

秋本 豊師 あきもと とよし 氏

2級ビオトープ施工管理士
九州を拠点に様々な方法で、生物多様性の原点である水際の環境改善に取り組んでいる

13:00~14:30

第1部 「ここ11年間で生じた河川環境の変化と魚類の個体数変化について」

鹿の食害などによる林床植生の衰退が顕著化したこの11年ほどの間に生じた、美山川最上流の芦生での河川環境と魚類の個体数の変化を紹介。その変化の原因として考えられる、様々な要因とは？

15:00~16:30

第2部 「水際の環境改善の事例について」

魚類が生息しやすい河川環境の基本的な考えと、各地で取り組まれている環境改善の事例を紹介。美山川が豊かな姿になる為に必要な事とは？

【京都・美山 千年の川プロジェクト】とは

「美山川の河川環境の悪化は本当？何が原因？美山川の保全とは？」
「いつまでも美山川の美しい流れに、沢山の生き物が溢れていて欲しい！」
そんな想いで、芦生自然学校が2017年から立ち上げたプロジェクトです。
魚種の調査や川と生活文化との関わりなど様々な視点から美山川を見つめます。
美山川を愛する皆さんと協力し、この川を次世代に繋ぐことが目的です。

*2017年度の活動内容・報告については
芦生自然学校のホームページをご覧ください

学習会への参加
お申し込み方法

締め切り：5月15日(火)

【インターネットから】

芦生自然学校ホームページ→「千年の川プロジェクト」
→「学習会申し込みフォーム」より入力してください

【電話またはFAXで】

ご住所・氏名・電話番号・「学習会参加希望」の旨
お電話または送信してください

*お申し込み後、芦生自然学校事務局よりお返事致します
4日以上経過しても返信がない場合はお手数ですが
直接お電話ください

お申し込み・お問い合わせは

芦生自然学校 事務局 〒601-0703 京都府南丹市美山町芦生ヌケ尻14-2

電話：0771-77-0588 FAX：0771-77-0584

メール：office@ashiu.org ホームページ：http://www.ashiu.org



Ashu nature school

Facebookも是非ご覧ください

